

# 使用時の排出(漏れ)を抑制するために

使用中の業務用の冷蔵・冷凍・空調機器からのフロン類の排出(漏れ)の抑制に取り組みましょう!

## ポイント

- ①業務用の冷蔵・冷凍・空調機器の適切な設置……フロン類が漏れないようにきちんと設置!
- ②業務用の冷蔵・冷凍・空調機器の丁寧な取扱い…フロン類が漏れないようにきちんと管理!
- ③業務用の冷蔵・冷凍・空調機器の点検・修理……定期的に異常の有無をチェックし、修理!
- ④専門業者への適正な費用の支払い……フロン類の管理・廃棄には相応の負担が必要!

## 所有者・使用者による使用時の排出抑制に向けた取組の具体例

### 1. 業務用の冷蔵・冷凍・空調機器の所在を確認

まずは、自分の所有する機器がフロン類を使用しているか確認

フロン類の種類	HFC
冷媒番号	R410A
フロン類の数量	10kg

○フロン類のみだり放出禁止  
○製品廃棄時にフロン類回収が必要

フロン類の見える化  
CO<sub>2</sub> 20t

### 2. 日常管理のきめ細かな実施

冷蔵・冷凍温度の確認、フィルターなどの清掃を徹底

### 3. 定期点検のきめ細かな実施

メンテナンス会社の点検や自主的な点検により機器の問題を把握

### 4. 点検結果の確認、記録の保管

メンテナンス会社による機器の修理内容、冷媒の補充量、回収量などを確認し、保管

### 5. 従業員の教育

日常管理や点検による未然防止の重要性を認識

### 6. 設備業者・メンテナンス会社の選択

丁寧な施工や説明責任の履行、高い技術力は信頼の証

## 使用時排出を抑制した場合の環境面の効果の試算例

例えば、業務用の冷蔵・冷凍・空調機器である別置型冷凍冷蔵ショーケース(使用継続期間5年間)の場合、使用時の排出抑制の徹底により、約310t-CO<sub>2</sub>の温室効果ガス排出量(二酸化炭素換算量)削減効果が見込まれます。

- 注) 1 仕様：10台連結、フロンR404A(100kg充填)  
2 定期点検や修理等により、使用時排出係数(年間の使用時排出の割合)を仮に16%→0%に低減させると想定。  
3 R404Aの地球温暖化係数を3,920と設定( IPCC 第4次評価報告書(2007)より)。